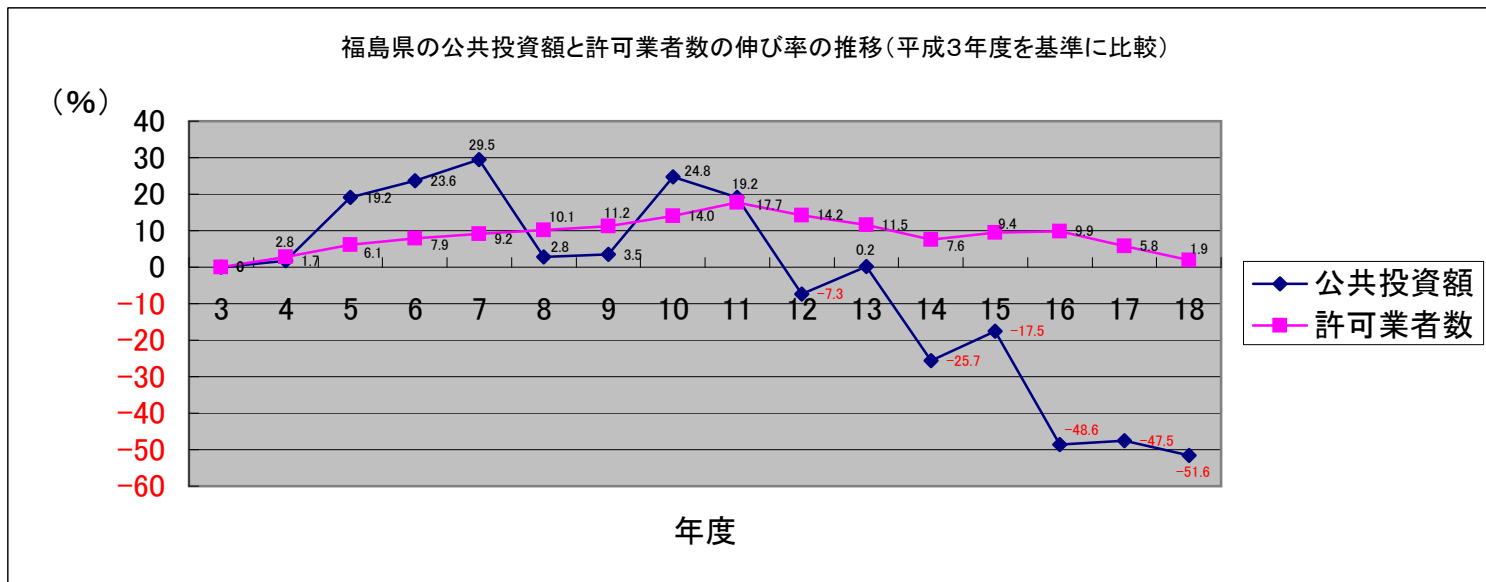


### 福島県の公共投資額と許可業者数の伸び率の推移(平成3年度を基準に比較)

	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
公共投資額	659,691	670,831	786,142	815,509	854,018	677,839	682,459	823,530	786,655	611,834	661,082	489,907	544,361	338,764	346,313	319,501
		11,140	126,451	155,818	194,327	18,148	22,768	163,839	126,964	-47,857	1,391	-169,784	-115,330	-320,927	-313,378	-340,190
許可業者数	9,607	9,885	10,195	10,364	10,488	10,580	10,685	10,947	11,235	10,972	10,710	10,333	10,506	10,557	10,160	9,788
		278	588	757	881	973	1,078	1,340	1,628	1,365	1,103	726	899	950	553	181
		2.8	6.1	7.9	9.2	10.1	11.2	14.0	17.7	14.2	11.5	7.6	9.4	9.9	5.8	1.9



出所：国土交通省「建設総合統計-公共表・出来高ベース

平成3年度以降における本県の公共投資額は平成7年度の8,540億円をピークに増減を繰り返しながらの減少傾向にあり、平成18年度はピーク時の約37.4%となる3,195億円へと大きく減少しています(5,345億円の減少)。

建設業許可業者数は平成3年度以降増加傾向にありましたが、平成11年度末の11,235社をピークに減少傾向へと転じ、平成18年度末はピーク時の87%の9,783社となっています(1,452社の減少)。

公共投資額と建設業許可業者数のピークの年度は異なっていますが、それぞれのピーク時と平成18年度末を比較した時、公共投資額が約63%も大幅に減少しているのに対して建設業許可業者数は約13%の減少と比較的小幅な減少となっています。

この減少率の違いが、建設市場の需給バランスの崩れを示しています。